

二つ橋スカイツリーレター No.23

二つ橋高等特別支援学校 連携支援担当

H24、6、15



6月に入り、いよいよ梅雨の季節になってきました。1年生は入学をして三月目になり、学校生活にも大分慣れ、授業や部活でも活気がみられるようになりました。2年生は、前期就労体験実習の最中、修学旅行に向けての準備も進んでいます。3年生は、前期現場実習で今まで積み重ねてきた成果を発揮してきています。

現在、連携支援部では、相談支援機関でもある区の福祉保健センターと連携し、生徒の担当ケースワーカーさんとの「面談」を行うための準備をすすめています。

1、2年生の保護者の方も3年生になりましたら行います。

【1】目的

- ① 在住区福祉保健センターの担当ケースワーカーさんの紹介
(状況により在住区の担当者でない場合があります)
- ② 卒業後の生活支援についての相談など
(例えば、グループホームや通勤寮の希望の有無)
- ③ その他情報交換

【2】ケースワーカーとは

福祉保健センターなどの行政機関で現業（福祉関係の相談業務等）に従事する職員の通称

【3】実施期間

6月下旬ころを中心に行います。
前期現場実習の期間と重なる場合は、担当ケースワーカーさんと個別に日程の調整をします。

*平成24年度は 6月25日（月）、26日（火）、27日（水）を中心に行います。

【4】参加者

生徒本人、保護者、担当ケースワーカーさん、担任の4者面談

【5】会場

二つ橋高等特別支援学校
(事情により、福祉保健センターで行う場合があります)

大切な面談となりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。